

彙報

東京大学史史料室彙報

平成二五年二月より平成二六年一月末までの東京大学史史料室事業概要は次のとおりである。

〈資料収集〉

○史料受贈等(件名・日付は「史料室日誌抄録」「東京大学史史料室ニュース」に掲載) 八件

○学外よりの受贈図書(図書名は「東京大学史史料室ニュース」に掲載) 二六五点

○学内受入図書類 二六九点

○購入図書 二五五点(「記録と史料」全国歴史資料保存利用機関連絡協議会編他)

〈史料公開・調査活動〉

○研究活動

『東京大学史紀要』(年一回発行)

編集・発行・東京大学史史料室

第三一号 二〇一三年三月発行

B5版一六八頁 七〇〇部印刷

○広報活動

『東京大学史史料室ニュース』(年二回発行)

編集・発行・東京大学史史料室

第五〇号 二〇一三年三月三十一日発行

A4版八頁 一六〇〇部印刷

第五一号 二〇一三年一月三〇日発行

A4版八頁 一二〇〇部印刷

○見学

なし

○閲覧 ※安田講堂改修工事にとまない、平成二

四年七月一二日より平成二五年九月二日まで閲

覧停止

閲覧者数 延二五名(学内五名、学外二〇名)

・工学部一号館前広場の銀杏の調査のため、戦前期卒業写真帖等閲覧。

・週刊「日本の100人」改訂版に使用のため、『東京

大学百年史通史一』を閲覧。

・安田講堂仮囲いに印字する古写真の調査のため、

『安田家寄附帝国大学大講堂上棟式記念』、『建築

設計叢書(東京帝国大学大講堂)を閲覧。

・調査研究のため、「内田祥三関係史料」を閲覧。

・明治二〇年代初期の『大学年報』閲覧のため、『文

部省往復』明治二一〜二五年分を閲覧。

・日本近代史研究のため、『文部省往復』明治一六

〜二〇年分、『重要書類彙集』明治八年を閲覧。

・調査研究のため、「加藤弘之関係史料」を閲覧。

・近代日本建築・造園史(教育施設)研究のため、

『文部省往復』明治二八・三〇年・三五年・三八年・

四〇年・四三年、昭和二年、写真帖『林友会記念』

大正六年一二月、写真帖『農業教員養成所卒業

記念』昭和四年三月、『東京帝国大学例規要覧』

を閲覧。

・丁穎についての調査のため、『文部省往復』大正

八〜一三年、『帝国大学一覽』大正八〜九、大正

九〜一〇を閲覧。

・調査研究のため、「内田祥三関係史料」、『学術研

究会議 研究動員委員会』、『学術研究会議 関

東支部』を閲覧。

・学生問題研究所の成立経緯調査のため、「矢内原

関係資料」、『文部省往復』昭和二三〜二六年を

閲覧。

・理学部一号館ビデオ撮影の素材収集のため、『東

京大学その百年』、『東京大学 本郷キャンパスの百年』、『東京大学の百年一八七七〜一九七七』を閲覧。

・調査研究のため、『秘書』昭和六〜十二年、一三〇一五年、『文部省往復』昭和九年、一〇年(一)、一三年(二)、一七年(五)、『小松行松関係史料』を閲覧。

・企画展「近代日本の幕開けと私立法律学校」でパネルとして使用のため、『帝国大学五十年史』上冊を閲覧。

・関係資料収集のため、『文部省往復』明治二四・二五年、『大学院学生名簿明治四三年六月、『入学許可者宣誓関係』明治二〇年〜三一年、『大学院学生関係書類』明治二一〜二四年、『卒業証書授与式関係書類』明治二〇・二一年を閲覧。

・調査研究のため、『文部省往復』昭和二四年(二)、昭和二五年(一)を閲覧。
・教育審議会に関する調査研究のため、『西村房太郎関係資料』を閲覧。

・小金井良精に関する調査のため、『文部省派遣海外留学生関係』明治一六年を閲覧。
・科学史の研究及び明治十六年事件の調査のため、『明治十六年十月二十七日事件書類』を閲覧。

・近代建築史研究のため、『文部省往復』明治一七・二二・二四・三五・三六・三九・四一〜大正一二年分を閲覧。

○照会

照会者数 延八〇名(学内一六名、学外六四名)
・岡倉天心の履歴について。

・上野戦争のことなどをはじめ、維新期の番組制作を検討しているが、本郷キャンパスでの取材・調査について。

・学徒出陣について。
・学生服等の起源について。
・昭和二〇年代の学生服の状況について。
・「史料開智学校」に複製されている原資料について。

・明治初期の開成学校の写真について。
・歴代総長の演説資料について。
・一九二〇年代の医学部衛生関係講座等について。
・森鷗外が鉄門の近くに住んでいたと思うが、その当時の鉄門写真の所蔵について。

・安田講堂上棟式記念写真集の一部写真の使用許可について。
・茅誠司の生年・没年について。

・ポーランド民謡である「森へ行きましょう」という曲の翻訳をしている東大音感研究会について。

・昭和四年卒業アルバムへの寄贈受入れについて。
・武藤清名誉教授の写真の所蔵について。
・明治二〇年代と推定される文科大学関係写真の利用について。

・一九六四年開催の東京オリンピックに東大が聖火の演出に関わっていたという情報について。
・『東京大学百年史』の執筆データ(農学部分)について。

・大学年報(明治大正期分)の草稿の所在について。
・戦後に東京帝国大学が東京大学に名称変更する時期について。
・明治期の文科大学哲学科卒業の有無等について。

・東京大学占領体制研究会について。
・作家中島敦が東京帝大で学んでいた頃について。
・昭和二〇年代の教育学部・教職課程について。
・明治期のお雇い外国人教師メンデンホール等について。

・昭和一四年ころの旧制高校一高の写真について。
・昭和一七ころの東京帝国大学の写真について。
・史料室閲覧再開日時について。

- ・大学入試がなかった年及び女子入学（新制）の開始時期、また旧制高校からの東京帝国大学への進学について。
- ・昭和二八年に行われた入学式の日付について。
- ・大学で編纂作業室員として携わったことの証明書交付について。
- ・帝国大学一覽（明治四四〜四五）にある、「第四回受験生」の意味及び、特待生の優遇措置について。
- ・『東京大学の百年』掲載写真について。
- ・一九六〇年代の赤門の写真について。
- ・安田講堂の時計の文字盤について。
- ・学生紛争の後にすぐに安田講堂が改修されなかった理由について。
- ・初代総長の氏名、及び茅誠司他の総長について。
- ・昭和四〇年代前に入試が行われなかった理由について。
- ・『文部省往復』の閲覧について。
- ・国創産業大学が東大工学部に吸収合併されたという情報について。
- ・戦前期の史料の閲覧について。
- ・戦前期の教育用掛図（史料編纂所版）の閲覧について。
- ・以前寄贈した卒業証書の閲覧について。
- ・工学部一号館前にある銀杏の木について。
- ・『東京大学百年史』の基礎資料としてある「大学制度審査委員会議事録」の閲覧について。
- ・文化財指定の建物（特に安田講堂について）について。
- ・教育勅語について。
- ・赤門について。
- ・昭和一八年二月八日付の帝大新聞の寄贈について。
- ・東京大学史史料研究会編『東京大学年報』について。
- ・『東京大学百年史』通史二で、東大第二工学部の設立について評議会に承認を求めたとあるが、評議会資料は保存しているかどうか、また閲覧について。
- ・加藤弘之は総長を二回務めているか。
- ・明治時代に卒業した卒業証書の再発行について。
- ・明治一二年頃の講義録や卒業生氏名録について。
- ・戦後教養学部で教員をしていた外国人教師の文献や資料について。
- ・駒場一号館の時計台について。
- ・女子美術大学の創立者・藤田文蔵が学んだ工部美術学校について。
- ・小金井良精の関係資料について。
- ・東京大学の創立年について。
- ・一高から八高までの設置場所について。
- ・明治四〇年の法科の名称等について。
- ・史料室閲覧再開の予定について。
- ・一九七〇年の入学者数について。
- ・一九二九年山川健次郎氏の葬儀の際、第一代総長小野塚喜平次が読んだ弔辞について。
- ・一九九七年に寄贈した資料について。
- ・学徒動員・学徒出陣関係の写真の所蔵について。
- ・『東京大学史史料室ニュース』の刊行について。
- ・戦前の入学式や卒業式等において、君が代斉唱や国旗掲揚はなされていたかについて。
- ・赤門（重要文化財）前で甲冑展などが行われたかどうかについて。
- ・東京帝国大学から東京大学（旧制）への改称日時、及び昭和二二〜二四年の卒業式の日時、また九月卒業式の最後の時期について。
- ・昭和二六〜三〇年当時、法学部学生になるための入試要項での募集表記について。
- ・蕃書調所の書類の所在について。
- ・凡そ六〇年くらい前に、東京大学が熊本・阿蘇

で降雨実験を行ったとされる情報について。

・田中義能氏の大正一四年六月当時の肩書について。

・『東京大学百年史通史』一の記述事項について。

・安田講堂内にあったとされる総長室について。

・明治三一、三二年頃の学生の名前や教官の名前他について。

・明治二五年の工科大学・冶金の卒業生調査について。

・農科大学の名称変遷について。